



# 博物館の窓

第89回

学芸員 持田 誠

「元旦にはお雑煮やおせち料理を食べる」というのは、今の時代も一般的な文化なんでしょうか？生活習慣や家族の形態が多様な現代社会では、「お正月」の形も、かつてとは変化しているのではないのでしょうか？

こうした、「現代のお正月」の実態を調査するため、博物館では「元旦に食べたもの」の写真を集めています。昨年もたくさんの方の写真を寄せいただきました（左参照）。

パンでもコンビニ弁当でも構いません。元旦に食べたもの、写真を撮って博物館まで。



「2022年の元旦に食べたもの」としてお寄せいただいた写真から。  
左：餅の無い雑煮。地域によっては雑煮の中に餅を入れない（東京）。  
右上：雑煮は大晦日に食べて元旦には洋食をとった（更別）。  
右下：毎日の習慣であるコーヒーとヨーグルトがつく元旦の食卓（幕別）